

Fun Boarding

KEISEI BUS Drive On Communication Magazine

vol.20



バスのある風景写真コンクール 受賞作品決定!!

表紙中央に掲載の写真が、本コンクールの特選作品です。タイトル名は「大川(隅田川)を渡る」。この作品を始め受賞作品に関しましては、中面「Information」のページにて詳しくご紹介いたします。コンクールへの多数のご応募、誠にありがとうございました。

詳しくは

京成バスで行く!! 歴史探索 千葉駅~南矢作

さあ、旧きを訪ねる小旅行へ。
千葉市の歴史や伝統を感じさせてくれるスポットが数多く存在する大学線沿線。過ぎ去った時代に人々が残した「想いの結晶」を、京成バスに乗って見つけに行きませんか。

紹介していただいたお客さま
T.Sさん
(杉並区在住)

千03.04系統
バスのお問い合わせ
京成バス千葉営業所 ☎043-433-3800



千葉駅

中央二丁目

中央三丁目

大和橋

千葉大 医学部入口

千葉大 薬学部前

中央博物館

市立 青葉病院

矢作台

南矢作



大和橋下車徒歩2分 松屋陶器
創業より90年以上も続く老舗の陶器屋さん。広々とした店内の棚には、千葉市優良観光土産に認定された湯呑みやお皿、海外の食器などが、所狭しと並んでいます。店主さんのイチオシは、千葉城の絵が描かれた陶器シリーズ、アメリカのガラスブランド「ファイヤーキング」のマグカップは、若い人たちからもとても好評です。
☎千葉市中央区市場町6-17 ☎043-224-3550
🕒平日9:00~18:00、土曜日9:00~16:00 📅日曜日・祝日

大和橋下車徒歩6分 / 郷土博物館・千葉県文化会館徒歩4分 いのはな亭と茶店
千葉市立郷土博物館のすぐ近くに位置する、お茶屋とお茶室を併設したスポット。お茶屋には、千葉市優良観光土産にも認められた、よもぎとみたらしの「いのはなだんご」や白あんを味噌の皮で包んだ「いのはなまんじゅう」など多彩な甘味メニューがそろいます。お茶室「いのはな亭」は、茶会や歌会などに最適。敷地内の美しい草木を見ながら、くつろぎの時間を過ごせます。
☎千葉市中央区支鼻1-6(支鼻公園内) ☎043-224-7428
🌐http://www.chibacity-ta.or.jp/inohana/shop/index.html

中央博物館下車徒歩9分 トラットリア&フラワー アンジェリカ
青葉の森公園の目の前に2007年9月にオープンした、ご夫婦で営むイタリアンレストランです。「季節の食材をできる限り採り入れるようになっています」と語るのは、アンジェリカ(天使のような愛らしい人)という店名にぴったりの奥さん。オススメは、1日限定5食の「手打ちパスタセット」です。店内は天然木を基調とした造りで、テラス席も完備。併設されたお花売り場から漂う甘い香りを感じながら、ランチやディナーを楽しめます。
☎千葉市中央区青葉町1265-1 ☎043-308-7134
🕒Lunch 11:30~14:30 Dinner 18:00~21:30 📅🐾ペット可
📅月曜日・5月第4土曜日 🌐http://www.012.upp.so-net.ne.jp/angelica/

旧川崎銀行 千葉支店本館
千葉市中央区中央3丁目に立地する「旧川崎銀行千葉支店本館」は、昭和2年(1927年)に建築家・矢部又吉の設計により建設されたもので、千葉市ではネオ・ルネッサンス様式をもった唯一の建造物。現在は、靴堂方式という形で保存され、展示会や講演会などで利用されています。実際にその外観を生で見ると、荘厳な雰囲気に圧倒されます。

大和橋下車徒歩5分 / 郷土博物館・千葉県文化会館徒歩4分 千葉市立郷土博物館
城郭型の外観が特徴的な千葉市立郷土博物館は、古代から中世にかけて活躍した武将・千葉氏の旧跡に、昭和42年に建築されたものです。誕生時は「千葉市郷土館」という名称でしたが、昭和58年に現在の名称へ変更。千葉市の歴史や民俗を紹介する博物館として再出発しました。館内には、千葉一族や千葉市域に関する資料が多数展示されています。
📍千葉市中央区支鼻1-6-1 ☎043-222-8231 🕒9:00~17:00(入館は16:30まで)
📅月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日も休館)、国民の祝日/年末
🎫一般 60円、小中学生 30円
🌐http://www.city.chiba.jp/kyoiku/shogaigakushu/shogaigakushu/kyodo/

中央博物館下車徒歩2分 青葉の森公園
農林水産省畜産試験場の跡地を利用して作られた都市公園。園内には、芸術文化ホールや博物館などの文化施設と、陸上競技場やテニスコートなどのスポーツ施設が点在しています。さらに、四季折々の花が鑑賞できる西洋庭園や房総半島に息づく自然を忠実に再現した生態園もあり、市民の憩いの場となっています。
📍千葉市中央区青葉町 ☎043-208-1500 📅園内自由
📅年中無休 🎫入園無料 🌐http://www.cue-net.or.jp/kouen/aoba/

中央博物館下車徒歩7分 千葉県立中央博物館
千葉県の自然と歴史を学べる総合博物館です。青葉の森公園内に立地しています。「房総の人と自然」を全体テーマとし、「房総の自然誌」「房総の歴史」「自然と人間のかかわり」について常設展示を行っており、野外には房総の自然を再現した「生態園」が隣接しています。
📍千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内) ☎043-265-3111
🕒9:00~16:30(入館は16:00まで) 📅月曜日(祝日の場合は翌日)、雑草作業期間
🎫大人300円、高大学生150円、中学生以下無料 ※企画展は別途設定料金
🌐http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/

Present
下記アンケートハガキにご記入の上、お手数ですが50円切手を貼付してご送付ください。回答者の中から抽選で**10名様に京成バスグッズをプレゼント**いたします。なお、当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております!
〈締切〉平成21年11月30日(月)当日消印有効

「お客さまライター」募集!!
京成バスでは当情報誌「Fun Boarding」の取材・原稿執筆をしてくださる「お客さまライター」を募集いたします。バスが好きなお客さま、取材・執筆に興味がある方や写真撮影に自信のある方大歓迎!京成バス沿線の見所スポットやお店の紹介など、私たちと一緒に楽しい情報誌を作ってみませんか?お申し込みは、下記宛先に**①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号またはEメールアドレス⑥誌面で取り上げたい内容(できるだけ具体的に)**をご記入の上、郵送でお送りください。追ってご連絡いたします。たくさんのご応募お待ちしております。
※1年(4号分)を任期とし、弊社より「お客さまライター」として委嘱状を発行いたします。※執筆していただいた原稿の著作権は、京成バスに帰属するものとします。なお、編集の時点で文章などをリテイクさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。※基本的にポランティアでお願いいたします。なお、取材費として1回の発行につき1万円を上限に実費を支払いたします。
☎131-8555 墨田区押上1-10-3
京成バス株式会社 総務部総務課「お客さまライター」係

下記アンケートにご記入の上、お手数ですが50円切手を貼付してご送付ください。回答者の中から抽選で**10名様に京成バスグッズをプレゼント**いたします。(締切平成21年11月30日(月)当日消印有効)

- 「Fun Boarding Vol.20」をどちらで入手されましたか。

<input type="checkbox"/> バス車内	<input type="checkbox"/> バス営業所() 営業所
<input type="checkbox"/> 駅() 駅	<input type="checkbox"/> 定期券発売所()
<input type="checkbox"/> その他()	
- 「Fun Boarding Vol.20」で特におもしろかった記事はどこですか。
 京成バスで行く!!歴史探索 インフォメーション
 係長さんのオススメ トピックス
- 誌面で実際に行ってみた場所やご利用いただいたサービスがありましたらお書きください。
- 今後取り上げてほしいスポットやおすすめのお店、バスに関するご不明な点などがありましたらお書きください。
- その他、バスに関するご意見・ご要望等ありましたらお書きください。

ご協力ありがとうございました。このハガキでお客様からご提供のありました個人情報につきましては、読者プレゼントの発送のため、また、今後のFun Boarding編集業務への反映のための社内閲覧以外の目的では使用いたしません。

係長さんのオススメ!

下町情緒ゆたかな商店街に建つ、おしどり夫婦が営むお店
はまゆう寿司



本誌持参で、店内での飲食料金を**100円引き!**



DATA

- 住所 千葉県船橋市浜町1-6-5-112
- 最寄りの駅 京成線「大神宮下」駅より徒歩6分
- 営業時間 11:00~20:30 (注文は9:00から受付開始)
- 定休日 木曜日
- TEL 047-433-8260



船橋高速貸切センター 運行係長 (総括運行管理) **竹田敬宏**さん
高速バス及び路線バスの運転士を経て、現在はセンター内での管理業務を担当しています。GPS/バスロケーションシステムや業務無線を使い、安全・確実なバスの運行を守るのが主な仕事です。空港や都市間的高速バスを中心に、夜行高速バスや企業向け送迎バスも管理しています。従業員一丸となり、お客様へワンランク上のサービスをお届けできるよう尽力してまいります。

お手数ですが50円切手を貼付してください。

郵便はがき **131-8555**

東京都墨田区押上1丁目10番3号

京成バス株式会社
総務部 総務課

Fun Boarding Vol.20編集係

ふりがな	
お名前	(年齢 才) 性別 男・女
ご住所	〒
ご職業	

Information



2009
受賞作品発表!

バスのある風景写真コンクール

9月20日のバスの日を記念して実施いたしました「バスのある風景写真コンクール」の受賞作品をご紹介します。多数のご応募、誠にありがとうございました。

写真部門



2009 **特選** 「大川 (隅田川を渡る)」 **新美 勝行** 様



2009 **入選** 「桜・るるん気分」 **岸本 昭伯** 様

携帯カメラスナップ部門



2009 **特選** 後藤 桂 様



2009 **入選** 山口 博正 様



2009 **入選** 長谷川 雄紀 様

*写真部門の特選・入選作品は、京成バス車内にポスター形式で掲示させていただきます。

Topics



1 **環七シャトルバス「シャトル☆セブン」利用者200万人達成**



JR小岩駅・亀有駅から環七通りを軸に葛西臨海公園・東京ディズニーリゾートを結ぶ環七シャトルバス「シャトル☆セブン」が、平成21年7月15日に、平成19年4月1日の運行開始から837日目で利用者200万人を達成しました。達成当日には、小岩駅にて記念すべき200万人目のお客さまへ記念品を贈呈しました。

2 **環七シャトルバス「シャトル☆セブン」の取り組みが国土交通大臣より表彰されました**

平成21年7月8日(水)、国土交通省において「第1回 地域公共交通活性化・再生優良団体国土交通大臣表彰式」が行われ、江戸川区地域公共交通活性化協議会が、江戸川区の南北交通の課題を改善した環七シャトルバス「シャトル☆セブン」の取り組みが評価され、国土交通大臣による表彰を受けました。この表彰は、全国で200以上ある取り組みの中から優秀な5事業が表彰されたもので、環七シャトルバス「シャトル☆セブン」の取り組みはその1件として、関東・東北地区で唯一表彰されました。

3 **高速バス、夜行高速バスで無線LANのインターネット接続サービス開始**

京成バスと株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレスでは、平成21年8月1日より、高速バスと夜行高速バスにて無線LANの接続サービス「Wi2 300」の商用サービスを開始しました。「Wi2 300」が利用可能な京成バス車両には、右のようなステッカーが車内の前方に貼付されています。

4 **9月1日より、金町駅・松戸駅からTX線八潮駅へ路線バス乗り入れ開始**

平成21年9月1日より、JR常磐線金町駅から戸ヶ崎操車場行き(金61系統)、JR常磐線松戸駅から戸ヶ崎操車場行き(松05系統)がそれぞれTX線の八潮駅までの乗り入れを開始しました。JR常磐線とTX線の駅が一つの路線で結ばれ、利便性がますます高まります。

お問い合わせ 京成バス金町営業所 TEL.03-3607-5138
京成バス松戸営業所 TEL.047-362-1256

5 **荒川区コミュニティバス「汐入りさくら」でお客様参加型バスロケーションシステム「汐咲くくん」導入**

平成21年5月14日より、荒川区コミュニティバス「汐入りさくら」にて、お客様参加型バスロケーションシステム「汐咲くくん」によるサービスを開始しました。このシステムは、「汐入りさくら」にて新たに導入されたシステムで、お客様に停留所に設置されたボタンを押していただくことにより、次の停留所でお待ちのお客さまにバスの現在地を画面と音でお知らせします。



6 **高速バス「新浦安・TDR~東京駅・秋葉原駅線」にて9月16日ダイヤ改正**

平成21年9月16日より、高速バス「新浦安・TDR~東京駅・秋葉原駅線」にてダイヤ改正を実施しました。通勤の足として好評いただいております朝の7時台の東京方面の便を1本から3本に、夕方の16時からの東京方面からの便を毎時運行に増発し、ますます便利にご利用いただけるようになります。

お問い合わせ 京成バス船橋高速貸切センター TEL.047-434-5588
東京ベイシティ交通 TEL.047-352-2111

7 **「バスの日」記念イベントを実施~9月20日のバスの日を記念して、様々なイベントを実施しました!~**

親子ミステリーツアー

9月12日、「海」をテーマに小学生以下のお子様と保護者の方18組36名が参加し、行われました。



ペイントバス

「動物園」というテーマで、8月19日・20日の2日間、市川東高校美術部の皆さんに、ペイントしていただきました。



廃車部品即売会

8月29日、花輪車庫にて、廃車部品即売会を実施。売上金は千葉日報福祉事業団に寄付しました。

「カビー」くんが一日所長に

9月20日、ファイターズスタジアム鎌倉谷の人気キャラクター「カビー」くんが一日所長を勤め、バスのPR活動を行いました。

「バスの日」とは

明治39年の9月20日に、京都市で初めてバスの運行が開始されました。これを記念して、昭和63年に9月20日が「バスの日」として制定されました。ちなみに、明治39年のバスは、スチームエンジンで動く馬車のようなものでした。

お問い合わせ 京成バスのホームページはこちら → <http://www.keiseibus.co.jp>

☎ 電話で 京成バス営業部運行課 **03-3621-2418**(平日9:30~17:30)

✉ メールで reception@keiseibus.co.jp
※メールでのお問い合わせは、回答にお時間をいただく場合がございます。

【編集・発行】京成バス株式会社総務部総務課
〒131-8555 東京都墨田区押上1丁目10番3号
TEL.03-3621-2561 FAX.03-3621-2408